



■ 身につく力

- 国際舞台で幅広く活躍できる実践的語学力
- 多様な人々からなる組織をマネジメントする力
- 世界情勢を読み解く力

■ 取得できる主な資格・免許

■ 司書 ■ 学芸員 ■ 文化交流創成コーディネーター ■ レクリエーション・インストラクターなど

■ 取得をサポートする資格

□ TOEIC® Listening & Reading Test □ 韓国語能力試験・ハングル能力検定 □ インドネシア語技能検定
□ TOEFL® Test □ 中国語検定・漢語水平考試 □ 実用フランス語技能検定など

■ 卒業後の進路

[一般企業]	[公務・資格・専門職]	[その他]
● 観光・ホテル・航空	● 放送・広告	● 留学
● 情報・通信	● 出版・印刷	● NPO／NGO職員
	● 公使館・領事館職員	● 中学校・高等学校の英語科教員
	● 公務員	● 大学院進学など

■ どのように学ぶのか



多言語を操る力を養うために、少人数制の授業で丁寧に指導。

1年次から、少人数制の授業で細かい指導を行います。これによって、語学の基礎はもちろん、語学を学ぶための基本的な姿勢も身につくように促します。また、英語の授業には英会話スクールECCの教育メソッドを導入し、レベル別のクラスで丁寧に指導。多言語の授業では、各言語の検定試験に向けた学習もサポートします。1週間に6コマ以上ある語学の授業で、英語+もう一つの言語を操る力を、徹底的に磨きます。

実社会で行動して学ぶ「行動演習」で、多様な問題を解決できる力を育む。

多文化コミュニケーション学科では、国際社会や地域社会で生じる課題を、さまざまな国の人と力をあわせて解決できる女性の育成をめざします。そのため、教育においては体験型学習を重視し、その機会を多数用意しています。例えば「行動演習」は、社会の現状を体験して学び、問題解決をめざして実際に行動する授業です。いろいろな人たちと交流しながら多彩な経験を積み、それを通じて行動力やコミュニケーション能力などを養います。



異文化理解から生まれる世界との絆

Point 1

英語+もう一つの言語を4年間で習得



Point 2

世界各国への留学を全面的にサポート

充実した留学制度を設けています。留学先は、アメリカやカナダなどの英語圏の国をはじめ、韓国、中国、インドネシア、フランスなど。現地で学生生活を送りながら、高い語学力と国際感覚を身につけることをめざします。

Point 3

行動力を養うためのプログラムが多数

グローバルな社会で活躍するためには、課題を見つける力や、課題を解決に導く行動力が欠かせません。それらの力を養うために、国内でのインターンシップ、ボランティア、フィールドワークに参加する機会を数多く設けています。

**a 多文化英語I・II**

留学生生活で必要な英語表現をテーマに、英文法を学び、リスニング力を鍛えます。また、スピーキング力や発音を向上させる練習も行います。

b 韓国文化・社会論

韓国社会の伝統や歴史意識が反映された現在の制度などを通して、韓国の文化を明らかにします。日韓文化の相互関係を深く理解し、今後の友好的なビジョンを構築できる知識を蓄えます。

c フランス語演習III・IV

文法や単語を学習しつつ、フランス語を実践的に使用。身近な事柄を作文し、口頭で伝えられるよう会話練習をします。フランス語検定4級～準2級レベルの対策も行います。

4年間のカリキュラム

卒業研究テーマ例

- 韩国伝統家屋「韓屋」について
- 神戸市長田区における韓国食文化
- 日本移民はいかに「日系カナダ人」になったのか
- アメリカのユダヤ人ジョークの歴史的、社会的、文化的背景
- インバウンドによる地域の活性化と取り組み
- フランスにおけるカップルのありかた
- 中国のSNSについて

- ベトナムのドイモイ政策の研究
- アジアにおける女性起業家の挑戦
- 日・韓・インドネシアのことわざにみる動物比較研究 一犬と猫を中心に
- 韩国人留学生に対する日本語学習支援ハンドブック
- 在日コリアンと日本社会
- イスラム教徒との多文化共生に関する考察
- 外国にルーツを持つ子ども達の学校生活とこれからの課題

多文化コミュニケーション学科の特徴

キャリア教育

旅行業の企画立案から実践まで行う授業も



近畿日本ツーリストの「グローバル人材育成塾」に参加する演習では、ツーリズムに関するプロジェクトの企画立案から実践までを体験。実務におけるプロジェクト運営を経験し、職場での多文化理解の重要性を学び、グループマネジメントに必要な要素も身につけます。

近畿日本ツーリスト
株式会社近畿日本ツーリスト関西

卒業生との交流

世界で活躍する卒業生から学ぶ



領事館のスタッフ、国際線のキャビンアテンダント、海外の大学院進学者など、国際的な舞台で活躍している卒業生をキャンパスに迎え、交流する機会を設けています。学生時代をどのように過ごしたか、身につけた語学力を現場でのどのように役立てているかなど、さまざまなアドバイスを受けることができます。

留学

留学プログラムは、幅広い選択肢が特長

全学科の中で、留学する学生が一番多いのが多文化コミュニケーション学科です。留学すると、語学力や国際感覚はもちろん、積極性や行動力を伸ばすこともあります。目的やレベルに応じて選択できるよう、多彩なプログラムを用意しています。



長期も短期もOK。留学先は世界中に

約1週間から約1年間まで、短期・中期・長期と、さまざまな期間の留学プログラムがあります。また、イギリス、フランス、韓国、インドネシアなど、留学できる国も多彩、実力や目的にあわせて選択することが可能です。



語学も専門分野も学べる「交換留学」

フランス、韓国、中国のいずれかの大学に、交換留学生として通うことができます。交換留学をする場合は、現地の大学で正規の授業を受講することができます。交換留学、認定留学で修得した単位は甲南女子大学の単位として認定されます。



国費留学生としてインドネシアへ

学科開設以来、多くの学生が、インドネシア政府が募集する国費留学生に選ばれています。約1年間の滞在中に、言語だけでなく、舞蹈や音楽などインドネシアの伝統文化も学びながら、異文化交流を体験します。

詳しく述べるところ



多文化 Square of Languages

コモンルームでは、ネイティブスピーカーと一緒に交流できる時間を設けています。留学前の情報収集と語学力向上、留学後の語学力維持に最適です。



留学フェア&留学相談ウィーク

留学を経験した先輩が、留学先での生活、授業、文化、食などについて紹介し、留学の魅力を伝えるイベントです。個別に質問や相談ができるコーナーでは、具体的なアドバイスを聞くこともできます。



語学検定のサポート

交換留学や認定留学の参加基準にもなっている語学検定。英語、韓国語、中国語、インドネシア語、フランス語の検定試験に向けた少人数制の対策講座や模擬試験を実施しています。留学前後の検定合格をサポートします。



トークテーマ 私の多文化体験

韓国、カナダ、インドネシアで多文化を体験。
学んだ経験を生かし、言語教育に携わりたいです。

日野 千明さん(4年) 奈良／私立 天理高等学校出身

韓国への交換留学、カナダでの語学・文化研修、インドネシアでの日本語パートナーズ活動を通じて多文化を体験しました。学内の「多文化 Square of Languages」でネイティブスピーカーとの会話を重ね、各国の文化や歴史も学んでいたおかげで、より深い交流ができたと思います。現地の学生と一緒に学んだり、日本語の授業を手伝ったりと、貴重な経験を通じて多様な考え方と出合え、これまで常識だと思っていた価値観が一転。語学の習得のみならず異文化理解につながりました。これから大学院で言語教育を学び、将来は経験を生かして国際社会の懸け橋になりたいです。

内定者
インタビュー

前田 優衣さん(4年)
兵庫／私立 神戸学院大学附属高等学校出身

留学を経験したこと、異文化で暮らす子どもの気持ちを実感しました。

2年生のゼミ以降、「NPO法人 神戸定住外国人支援センター」で外国にルーツを持つ子どもの学習支援を続けています。勉強や学校生活の悩みを聞くうちに、彼らが想像以上に苦しんでいることを知り、周囲のサポートの必要性を痛感。留学先のカナダで自身がマイノリティの立場を経験したこと、彼らの目線に立って考え、言葉をかけられるように。すると関係がより親密になり、会話も笑顔も増えました。

多くの国の人たちとふれあい、日本を好きになってもらいたいです。

ボランティア活動や留学をきっかけに、英語力が生かせ、より多くの国の人たちとふれあえる仕事に就きたいとホテルを志望。なかでも日本の接客の素晴らしさを伝えたいと、フルサービス型のホテルを選びました。もっと自分を磨き、日本を好きになってもらえる接客に努めたいです。

わたしの成長のしかた

■ カナダ留学

約3週間の文化研修と7ヵ月間の認定留学を経て、英語力やコミュニケーション力がアップ。

■ 行動演習(ゼミ)

外国にルーツを持つ子どもたちと接したこと、相手を思いやることの大切さを学びました。

[株式会社近鉄・都ホテルズ 内定]



市川 かなでさん
2008年3月 文学部 多文化共生学科卒業(※現・多文化コミュニケーション学科)

留学や海外ボランティアの経験が
さまざまな人と協働する原動力になりました。

日本とインドネシアを結ぶ路線に乗務しています。仕事内容は、保安、サービス、機内アナウンス、お客様とインドネシア人乗務員との通訳など。フライトでは、毎回異なるクルーと力をあわせます。文化や習慣が異なる仲間と協働するときも、常に自分らしくしていられるのは、甲南女子大学で多彩なグローバル体験を積めたからだと思います。在学中は、カナダ留学、インドネシア留学、内モンゴル沙漠化防止ツアーなどに参加しました。また、ボランティア団体の代表を務め、インドネシアに絵本を贈る活動に取り組んだこともあります。行く先々で人の優しさにふれ、優しさは国境を越えて通じる言葉だと感じました。4年間で得た学びの数々は、すべて今の仕事に生きています。

[ガルーダ・インドネシア航空会社 勤務]

主な就職先

関西テレビ放送株式会社／日本航空株式会社／株式会社ワコール／スター・バックス・コーヒーヤパン株式会社／ルイ・ヴィトン・ヤパン株式会社／住友生命保険相互会社／日本年金機構／日本郵便株式会社／株式会社みどり銀行／大和証券株式会社／岡三証券株式会社／株式会社神戸ポートピアホテル／株式会社近鉄・都ホテルズ／京阪ホテルズ＆リゾーツ株式会社／ANA大阪空港株式会社／エアソウル株式会社／泉佐野市役所／兵庫西農業協同組合 など

卒業生
インタビュー

語学と異文化への理解を行動につなげ、
あなたの世界を広げよう。

教員
インタビュー

イ・ウナ教授
[韓国語、日韓対照言語学、韓国文化論]

国際化が進む現代において、英語ともう一つの言語が磨ける本学科の学びは大きな強みです。その学習方法も幅広く、例えば韓国語の授業であれば「K-POP」の歌詞から文法や表現を理解していくなど、学生の興味を広げるテーマを用意しています。また、学内での国際交流も活発に行われており、日常的に異文化への理解が深められるのも大きな魅力です。さらに、習得した言語や国際性を、「行動」につなげるプログラムも充実しています。世界を広げてくれる4年間の中で、あなたの興味や意欲のおもむくままに、多文化人への歩みを進めてください。

専任教員紹介

イ・ウナ(韓国)

[韓国語、日韓対照言語学、韓国文化論]

岩崎 佳孝(アメリカ・カナダ)
[英語、アメリカ・カナダ(先住民)史]

木下 裕美子(フランス)
[家族社会学、子育ての国際比較]

瀬木 志央(フィリピン)
[社会人類学、政治生態学、沿岸資源管理論]

高橋 真央(ケニア)
[国際協力論(教育)、ボランティア論]

野崎 志帆(イギリス)
[教育社会学、多文化教育論、多文化共生論]

林 雅彦(EU)
[国際キャリア、労務管理]

森田 浩一(中国)
[中国語、中国文学]

湯浅 章子(インドネシア)
[インドネシア語、対照言語学、多文化言語論]

2018年4月現在



喜多 理奈さん(3年)
大阪／私立 圣母被昇天学院
(現・サンブーション国際)高等学校出身

松尾 祐里さん(3年)
大阪／市立 大阪ビジネスフロンティア
高等学校出身

大槻 紗良さん(3年)
大阪／私立 大阪夕陽丘高等学校出身

鬼頭 直美さん(3年)
岐阜／県立 岐山高等学校出身

大学でインドネシア語を学びはじめ、もっと知りたくなり5ヵ月間の留学へ。文化や宗教への理解も深まりました。

多文化コミュニケーションの世界

ボランティア活動や留学、異文化交流など、多文化体験の機会がいっぱい!
個性豊かな学生たちが多彩な活動に取り組み、日々、成長しています。



本田 薫さん(2年)
兵庫／県立 網干高等学校出身

3週間に中国語・中国文化研修で、現地の人々の生活や環境を目の当たりにし、物事を多角的にじょうごられるように。

池田 朱莉さん(1年)
大阪／府立 箕面高等学校出身

先生やコモンルームスタッフの方の助言を参考に頑張り、TOEIC®のスコアが2ヵ月で40点アップし、690点に。

鎌田 萌未さん(4年)
宮城／県立 古川黎明高等学校出身

東日本大震災の復興に協力してくれた国々の文化を岩手県で紹介するなど、この学科ならではの手法で被災地を支援。